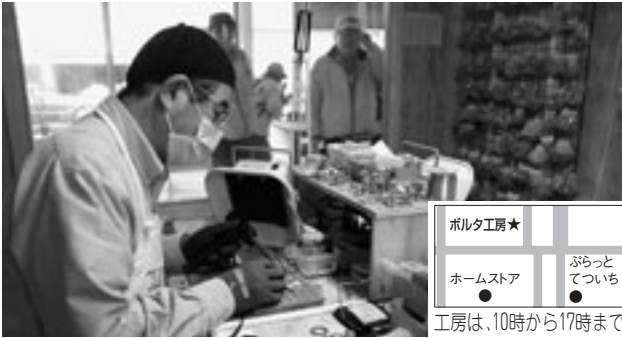


鉄のまちの新名所「ボルタ工房」オープン



ボルタ工房★
ホームストア ● ぶらっとてついち ●
工房は、10時から17時まで

室蘭生まれの人気者「ボルタ」の生産拠点となる新たな工房が輪西町にオープン。ボルタの製作現場を見学できるほか、これまで発表された90種類すべてのボルタを販売している。鉄にちなんだ作品も展示・販売し、訪れる市民たちを楽しませている。(6月2日)

走り方のコツを習ったよ



「楽しくランニング」が入江陸上競技場で行われた。走り方のコツを、陸上競技指導者から教わるという初めての講座は、運動会シーズンの小学生374人が参加する人気企画となった。体育協会では、走り方など、陸上を楽しむ企画を今後行う予定。(6月5日・7日・12日)

スムーズな避難活動と連絡体制を確認



土砂災害警戒区域に指定されている幕西町で、市や室蘭土木現業所などによる土砂災害を想定した防災訓練が行われた。市役所を災害対策本部とし、行政と住民が連携した避難活動や連絡体制などを確認。住民55人が幕西町会館に避難するなど、災害が起きたときの迅速な行動を訓練した。(5月27日)



縄文時代にドキドキ



出前講座は、5人以上のグループの申し込みにより開催。詳細は、生涯学習課(☎5094)まで連絡を。

火おこし体験や、市内で発掘された土器などに触れる「縄文出前講座」が星蘭中学校で行われた。講師は、市・教育委員会学芸員の松田宏介さん。生徒たちは縄文時代の生活などを学び、室蘭の歴史に興味を寄せていた。(5月28日)

どうする、どうなる中央町



「中央町の未来を語る会(仮称)」が浜町会館で行われ、商店主や地域住民、周辺学校関係者など50人が意見交換を行った。空き店舗の活用方法や情報収集策など、中央町が抱える課題を今後も話し合い、まちなか再生を住民たちで考える取り組みが始まった。(6月6日)